

栃木県地域公共交通活性化協議会財務規程（案）

（趣旨）

第1条 この規程は、栃木県地域公共交通活性化協議会規約第12条の規程に基づき、栃木県地域公共交通活性化協議会（以下「協議会」という。）の財務に関し、必要な事項を定めるものとする。

（予算）

第2条 協議会の予算は、補助金、負担金及びその他収入をもって歳入とし、協議会の運営及び事業にかかる経費をもって歳出とする。

（予算の補正）

第3条 会長は、会計年度の途中において、予算に補正の必要が生じたときは、これを調製し、速やかに協議会に諮るものとする。

（予算区分）

第4条 歳入の款、項及び目の区分は、別表1のとおりとする。

2 歳出の款、項及び目の区分は、別表2のとおりとする。

3 当該年度において臨時かつ特別な理由があるときは、別表1及び別表2に定める項又は目以外の項又は目を定めることができる。

（予算の流用及び予備費の充当）

第5条 会長は、歳出予算の流用又は予備費の充当をしたときは、当該流用又は充当をした年度の末日までに、協議会にその旨を報告しなければならない。

（出納及び現金の保管）

第6条 協議会の出納は、事務局が行う。

2 協議会に属する現金等は、銀行その他の金融機関に預け入れなければならない。

（協議会出納員）

第7条 会長は、協議会の事務局職員のうちから協議会出納員を命ずるものとする。

2 協議会出納員は、会長の命を受けて、協議会の出納その他会計事務を行う。

（収入及び支出の手続き）

第8条 協議会の予算に係る収入及び支出の手続きは、協議会出納員が行う。

2 協議会出納員は、次に掲げる簿冊を備え、出納の管理を行うものとする。

(1) 予算整理簿

(2) 前号に掲げるもののほか必要な簿冊

(出納の閉鎖)

第9条 協議会の出納期間は、毎年4月1日に始まり、翌年5月31日に終了する。

(委任)

第10条 この規程に定めるもののほか、この規程の実施に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この規程は、令和4（2021）年4月 日から施行する。

別表1（第4条関係）

歳入予算の款、項及び目の区分

款	項	目
1 負担金	1 負担金	1 負担金
2 補助金	1 補助金	1 補助金
3 繰越金	1 繰越金	1 繰越金
4 諸収入	1 諸収入	1 雑入

別表第2（第4条関係）

歳出予算の款、項及び目の区分

款	項	目
1 運営費	1 会議費	1 会議費
	2 事務費	1 事務費
2 事業費	1 事業費	1 事業費
3 予備費	1 予備費	1 予備費